

JLPA

バルク貯槽基準

(3,000kg未満)

JLPA 202-3:2014

平成 9年10月15日 初 版

平成12年 6月20日 第2版

平成26年10月 1日 第3版

一般社団法人 日本エルピーガスプラント協会

目 次

第1章 総則	1
1.1 目的	1
1.2 適用範囲	1
1.3 関係法令及び基準	1
1.4 定義	1
 第2章 貯槽の製造	 1
2.1 適用法規	1
2.2 設計条件	1
2.3 貯槽の容量	1
2.4 材料	3
2.5 構造	3
2.6 工作	4
2.7 検査	4
2.8 腐しよく防止措置	4
2.9 表示	4
 第3章 貯槽附属機器	 4
3.1 一般	4
3.2 フロート式液面計	5
3.3 過充てん防止装置	6
3.4 カップリング用液流出防止装置及び均圧用カップリング（おす）	7
3.5 ガス取出弁及び液取出弁	8
3.6 安全弁及び安全弁元弁	9
3.7 マルチバルブ	10
 第4章 納入	 11
4.1 貯槽内部ガス置換	11
4.2 納入時の添付書類	11
4.3 工事	11
 【解説】	 12

【改正等経歴】

版 数	年 月 日	改 正 等 内 容
初 版	平成9年10月15日	①バルク貯槽基準(1,000kg未満)を制定(JLPA202-3)
第2版	平成12年6月20日	①平成11年度関係法令改正に伴い改正 ②バルク貯槽基準(1,000～3,000kg未満)を制定(JLPA202-4)
第3版	平成26年10月1日	①バルク貯槽基準 JLPA202-3、4を統合し、JLPA202-3とする。